

しぜん通信

個性豊かな自然を観察してみよう！

ちょっとヘンな植物

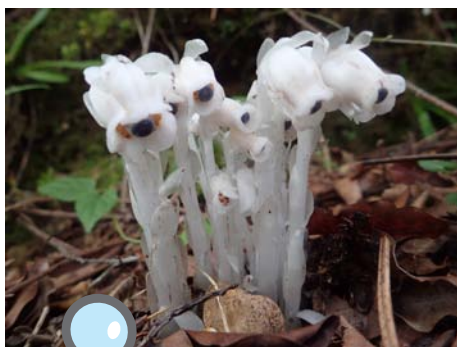
サクスのような不思議な形の花。蜜の香りに誘われてやってきた小さなハエは、この花の中に閉じ込められてしまいます。そして花が雌花から雄花に変化すると脱出することができます。脱出したハエが体に花粉をつけていくので、他の花を訪れると受粉されるようです。

ウマノズクサ (のなかま)



林内・林縁部
(低木などからんでいる)

ギンリョウソウ



散策道沿いの林床

キノコのようにも見えるこの植物。「コウレイダケ」ともよばれています。暗い林の中に生える白い姿は、たしかに幽霊のようかもしれません。真っ白なのは「腐生植物」だから。自らは光合成をせず、菌類に依存して栄養を得ています。茎をよく見れば退化したウロコ状の葉があることがわかります。



自然の中には不思議な姿をした植物や生き物がいますね。
その姿の理由を知るとますます自然に興味がわいてきます！



編集長 M



葉っぱを観察してみると...

ぼくを見つけてもびっくりしないだね。
ジャコウアゲハの幼虫です。ウマノズクサの葉っぱが大好きなんだ！実はこの植物は毒をもっているんだよ。ぼくは葉っぱを食べることで体に毒を蓄積しているよ。

幼虫の時にたくさんウマノズクサを食べて毒をもっているおかげで、鳥などにねらわれにくいんだ！この派手な黒と赤の模様も天敵に警告するため。ぼくの姿をマネして身を守っているチョウのなかまもいるみたいだよ。



長靴をはいて会いに行こう♪



雨のおかげで出会える確率がグッと上がる生き物もいます。例えばカエル。普段は森の中や草むらにいるニホンアカガエル。雨が降るとビオトープの園路の上にもひょっこり現れます。「キャッキャッ」と小さな鳴き声が聞こえたら、近くにいるかもしれませんよ。



ニホンアカガエル

